

「サマーフェスティバル大盛況」

中山みどりの森保育園

7月21日（土）の夕方、中山みどりの森保育園の園庭で、開園後初めてのサマーフェスティバルを行いました。

当日は、園児104人と保護者や祖父母、兄弟など、たくさんの方が集まりました。

そして花火の音を合図に、上中山保育所で手作りされた太鼓で「ソイヤ」を年長児が演奏し、オープニングが始まりました。

続いてカニとイカ、カメの親子、花火をモチーフに飾り付けをした三体のおみこしが登場。三歳以上児が担いで園庭を練り歩きました。

室内には「お化け屋敷」、

園庭には写真を撮ってフォト

フレームに入れることができ

る「フォトスタジオ」、おな

じみの「ヨーヨー風船つり」

など、職員のアイデアいっぱい

のあそびコーナーが並びま

した。子どもたちは、家族の

手を引っ張って、あそびコー

ナーと一緒に楽しんだり、芝

生でくつろいだり、思い思い

にフェスティバルでのひとと



マーケットを開き、多くのお客でにぎわいました。

暑い日差しも西に傾き、少し涼しくなったころ、サマー

フェスティバルもいよいよ大

詰め。和太鼓の演奏に合わせ

て、子どもと保護者が一緒に

おみこしを担いだり、踊りを

踊ったりして盛り上がった後、みんなで花火を見て終了しました。

中山みどりの森保育園の今年のテーマは、『つながり』です。

統合し、ひとつになった中

山みどりの森保育園の子ども

たち同士、保護者同士、家族

同士、地域の方々など、たくさん

の「つながり」を大切にしたいと思えます。

「大山町子育ての旅」

ママとゆかいな仲間たち

子どもにとって親はすべてです。だからこそ親自身が安心感と心のよりどころと楽しみを身につけて子育てをしていくことが大切です。

大山町では、子育て中の保護者のためのセミナーを開いています。このセミナーは6回シリーズで、子育て支援アドバイザーの松本寿栄子さんや助産師の西江順子さんが参加者の気持ちに寄り添いながら、話し合いをコーディネートします。これまで5期のセミナーを終えており「みんなと悩みを共有できた」「以前より気持ちよくなるようになった」「子育て仲間ができた」などの感想をいただいています。

秋から始まる6期生を募集しています。開講日は、10月29日、11月5日・12日・19日・26日、12月17日です。詳しくは幼児教育課、またはふれあい会館へお問い合わせください。



▶ 手作りの太鼓でソイヤ!